

ネットワーク設定ファイル

1. Oracle Net Manager の起動

スタート → Oracle<オラクルホーム名> → コンフィグレーション
および移行ツール → Net Manager

2. サービス・ネーミングの追加

- ① Oracle Net の構成ツリーを開く
- ② ローカル 展開する
- ③ サービス・ネーミングを選択する (クライアント側通信用設定)
- ④ 左側の + ボタンをクリックする

既存設定の更新の場合には、③でサービス・ネーミング配下の設定名をクリックして、設定してある内容を変更する。

3. 各パラメータの設定

ウィザードで、以下の項目に入力する

ネット・サービス名：何でもよい ← SQLPlus の接続において@左の接続識別子として使用する名前となる

プロトコル： TCP/IP

ホスト名：サーバーの IP アドレス

ポート番号： 1521 (デフォルト)

データベースの識別名：サーバー側で設定したグローバル・データベース名
(サービス名)

接続タイプ：データベースのデフォルト

サーバー側のプロセス・タイプを指定するために共有サーバー、専用サーバーを指定することも可能である

注意

設定が出来たら、接続テストを行い、内容を保存(ファイル → ネットワークの保存)

設定されるファイル

Oracle ホーム¥network¥admin¥tnsnames.ora ファイル